

ともに生きる

共生

小学校 中学校 高校
総合 学級活動 道徳

道徳ドキュメント 人とつながる ⌚ 15分

男らしさ、女らしさって何？

(2015年放送)

この番組の良さ



性的マイノリティー

同性愛や体と心の性が異なる「性別違和」などの性的マイノリティーの人たちは、社会に正しい知識が普及していないことから、いじめや暴力を受ける、不登校、自殺願望をもつなどの例が少なくありません。番組を通じて、「性的マイノリティー」について正しい知識を得るとともに、今後自分がどのように行動していくかについて考えることができます。

「当たり前」について見つめ直す

番組では「セクスチェンジデー」で男女の服を取り替えて「当たり前」を問い直した高校、性別違和の生徒の生き方を認めた中学校、同性愛を親に告白した高校生、性的マイノリティーの人たちの催しなどを取材し紹介しています。性的マイノリティーの人たちが何に苦しみ、どんな願いをもって生活しているかを知ることができます。

番組活用のポイント

正しく理解し、支えるために

平成27年4月30日に、文部科学省から「性同一性障害に係る児童生徒に対するきめ細かな対応の実施等について」という文書が通知されました。これは、性的マイノリティーの子供たちに学校でも適切な対応と配慮ができるようガイドラインを示したものです。20人に一人はいると言われている性的マイノリティーの人たち。番組を通じて、性的マイノリティーについて正しく理解し、自分がどのように行動したらよいかを考えることができます。

皆が「自分らしく」生きる道を考える

番組では、性的マイノリティーの人たちへの取材から、その悩みを浮き彫りにしていきます。20人に一人はいると言われていますが、回りの人はその存在についてほとんど知りません。しかし、実際は「いない」のではなく、性的マイノリティーのことを「言えない」から、回りの人は知らないということがほとんどです。どうして言えないのでしょうか。皆が「男らしく」「女らしく」ではなく、「自分らしく」自然に生きていくためには、どうしたらよいのでしょうか。番組を通じて、ぜひ考えてもらいたいと思います。

誰かがしてくれるのではなく、自ら動く

勝法さんは高校の文化祭で、「性的マイノリティー」についてもっと理解してもらうために、講座を開くことを決意します。自分の気持ちや考えをわかってくれる先生や仲間に出会い、理解し合うことの大切さに気づいたからでした。学校の協力を得て準備を進め、講座は成功します。勝法さんは、自分らしく生きるためにどうしたらよいか考えた時に、自分で動かなければ変わらないことに気づいたと話してくれます。その姿から私たちも、自分らしく生きるために大事なことは何かを学ぶことができます。

学習展開例

授業時間 45分



西条市立氷見小学校
教諭 山内雅博

新着

皆が自分らしく生きるために 自分のできることはなんだろう

時間配分	学習活動	教師の支援
10分	<p>①「男らしさ」「女らしさ」について話し合う。</p> <p>②「性的マイノリティー」について説明する。</p>	<p>○これまでに自分が言われたことのある「男らしさ」「女らしさ」について問い、振り返ることができるようにする。</p> <p>○どのような意見も尊重し受け止めつつも、本当にそれが「男」「女」に関係があることなのか改めて考えるよう声かけしていく。</p> <p>○「男らしく」「女らしく」ではなく、「自分らしく」自然に生きるために苦悩を抱えている人たちがいることを伝え、番組を視聴する。</p>
15分	<p>③番組を視聴しながら考える。</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>視聴</p> <p>・自分らしく生活できない苦悩を語るはるきさん</p> </div> </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start; margin-top: 10px;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>・文化祭のイベントで講座をする勝法さん</p> </div> </div>	<p>○番組に集中するため、メモはとらないよう指示する。</p> <p>○はるきさん、エクさんが自分の思いを語っている言葉を聞いた後一時停止し、皆自分らしく自然に生きたいという願いをもっていること、そしてそれを阻害しているのは何かについて、しっかり考えるよう声かけする。</p> <p>○勝法さんの「動くの、俺か。」という言葉を書き、次の学習活動につなげるようにする。</p>
15分	<p>④番組を見ての感想をもとに、皆が自分らしく自然に生きるために大事なことについて話し合い、考える。</p>	<p>○心に残ったことを発表する中で、皆が自分らしく生きていくために自分のできることは何かを問う。</p> <p>○番組の事例を挙げ、偏見や決めつけから「自分らしく」生きることのできない不合理さに気づくことができるようにする。</p> <p>○私たち自身が変わることが第一歩であることを、話し合いの中で伝えていく。</p>
5分	<p>⑤今日の学習の振り返りを書く。</p>	<p>○今日の学習で学んだことをノートなどに書く。時間があれば、振り返りや感想を交流し、友達のいろいろな考え方にふれることができるようにする。</p>

つなぐ仲間

コラム

決めつけを捨て、その人自身をきちんと見よう

人は誰一人として同じ人はいません。その心や体のありようはそれぞれ違います。だからこそ、人はかけがえのない存在だし、人の世は豊かになっていきます。多くの人と同じでない、少し違うというだけで、差別やいじめを受けるような世の中であってはいいけません。決めつけを捨て、その人自身をきちんと見ていくこと。当たり前と思い込んでいることをもう一度見つめ直して、本当に正しいことをしていくこと。そうすることが、「自分らしく」生きていくために大事なことだと思います。